

1. 銚子沖洋上風力発電所の概要

発電所所在地	(洋上風力設備) 千葉県銚子市沖の以下を中心とする海域 北緯 35 度 40 分 54 秒 東経 140 度 49 分 13 秒 (地上変電設備) 千葉県銚子市汐見町 15-9 の一部
単機最大出力	2,400kW
基数	1 基
最大出力	2,400kW
風車	MWT92/2.4 洋上仕様
風車中心の高さ	80m
ローターの直径	92m
海面からブレード先端までの長さ	126m
翼下端までの長さ	34m
発電機	誘導発電機
発電開始風速	3.5m/s
発電停止風速	25.0m/s
定格出力風速	12.5m/s

2. 銚子沖洋上風力発電所のこれまでの経緯

2009 年 8 月 ; 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (以下、NEDO) の公募事業として研究を開始し、風況・海象の把握や海洋構造物が環境に与える影響などについて調査を実施。

2013 年 1 月 ; NEDO と共同で銚子市の南沖合 3.1km の海域に設置した洋上風力発電設備による実証試験を開始し、厳しい気象・海象のもとで運転・保守を経験するとともに、設備の安全性、塩害に対する耐久性などを検証し、沖合洋上風力発電の導入や普及に必要な技術の確立を目指し、試運転データを継続的に取得。

2017 年 1 月 ; NEDO との実証試験終了を見据え、当社として当該設備の商用化についての検討を開始し、関係者の皆さまと運転に関する取り決め等の協議を重ねるとともに試運転データを引き続き取得。

2017 年 3 月 ; NEDO との実証試験終了。

3. 銚子沖洋上風力発電所の配置図



4. 銚子沖洋上風力発電所全景



風況観測タワー（左）と洋上風力発電設備（右）

以上